

| | |
|--|--|
| <p>6. 職員配置（支援や業務の内容について） （グッドフェロー管理者）</p> | <ul style="list-style-type: none"> • ご家族〇様～よくして頂いている。清潔にされている。 • 他法人事業所管理者 N 様 ～とんぼいはうすからの連絡帳の内容に、ご利用者が踊るとの記載があったが、ホーム内を見学して雰囲気伝わってきた。通所先では見られない新たな発見であった。 Q：とんぼいはすのお風呂場に手すりがあったが、ご利用者は介助が必要な方はいますか？との質問があった。 A：とんぼいはうすご利用者全員、仕上げ等の入浴介助をさせてもらっていることを説明した。 • グッドフェロー拠点の職員体制や勤務時間・業務内容等の説明をした。また、食事提供についても説明を行った。 <p>【参加者からの意見や感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ご利用者 K 様～ご飯がおいしい。 • 町会長〇様～グループホームを見学することは初めてなので興味津々である。 Q：利用者のプライバシーは守られているのか？ A：個室である等の理由により、プライバシーは守られていることを説明した。 |
| <p>7. 障害者虐待防止に関する取り組みについて （グッドフェロー管理者）</p> | <ul style="list-style-type: none"> • もくば会の障害者虐待防止についての取り組みについて説明を行った。虐待委員会や担当者会議の在り方や職員への研修実施状況など説明した。 |
| <p>8. 災害時の取り組みについて BCP （グッドフェロー管理者）</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 災害 BCP の取り組みについての説明や備蓄品の管理・年 2 回の避難訓練の実施など行っていることを説明した。 |
| <p>9. ヒヤリハット・事故報告 （グッドフェロー係長）</p> | <ul style="list-style-type: none"> • グッドフェロー拠点で起きた最近のヒヤリハットと事故報告を説明した。特に服薬に関する案件については、法人全体で事故ゼロを目指しているため、緊張感をもって服薬支援を継続していくことを説明した。 |
| <p>10. 令和 5 年度第三者評価結果について （グッドフェロー管理者）</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 令和 5 年度に受審した第三者評価結果報告を行った。詳細については法人のホームページからアクセスできるので一度目を通して頂きたいことを伝えた。 |
| <p>11. 質疑応答・意見交換</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 町会長〇様～7 月頃、〇 連合町会からメールがあり、S 学園高等学校周辺に仕掛けた罠に、子熊が一頭捕獲された。麻酔にて捕獲 |

し、GPS を付けて山に放した。今は奥多摩にいる様子である。最近、N 町も宅地増設に伴い、野生の生き物が追われている現状がある。イノシシ・シカ・タヌキも見られ、M 町にはサルが群れをなしている様子である。利用者の方においても、くれぐれも見かけたら近づかないようにしてほしい。

• 他法人事業所管理者 N 様

～どのように地域とのつながりができたのかを教えて欲しいとの質問があった。O 様から、まずは町会に加入してもらおうと、夏祭りや盆踊りなどお知らせがあるため、行事の事前準備等から参加してもらえると、お互いに認識できるのではないかと思うとのアドバイスがあった。

• シップス管理者～シップスをご利用されている方は、身体に障害を持たれている方が中心である。事業所の課題は、職員が定着しないなど人材の確保である。また、地域との連携の在り方について、常にどうあるべきなのか模索している。

シップスは地域住民に対して、一次避難所にもなれるため、グループホームの職員が地域との架け橋的な存在となり、何かあった時にはお互いに協力できる関係性を構築できたらと考えている。

• ふらっと管理者～事業所の課題は、利用者の高齢化とご利用者の高齢化に伴う身体介助にて職員が疲弊している現状がある。今後、介助がどこまでできるかが心配である。

• グッドフェロー管理者～両管理者からの課題については、今後グッドフェロー拠点も直面する課題であると認識している。また、夜間に災害が起きた場合には、拠点 2 名の職員がどこまで対応できるかを考えていかななくてはいけない。地域の皆様には、グループホームがここにあること存在をまずは知って欲しいと思っている。

以上